

## 鈴鹿F1日本グランプリTOPICS. 7

### 2009 FIA F1世界選手権シリーズ フジテレビ 日本グランプリレース 最新情報

#### 最終コーナーR席に駐日英国大使館貿易・対英投資部主催の「英国応援席」が登場！

鈴鹿F1日本グランプリで英国人ドライバー、ジェンソン・バトン、ルイス・ハミルトン、そして英国チーム、ブラウンGP、マクラーレン、ウィリアムズなどを応援する「英国応援席」がチケットぴあ限定販売で登場します。

今年快進撃を続けるジェンソン・バトン(ブラウンGP)、昨年チャンピオンのルイス・ハミルトン(マクラーレン)は日本にもファンが多く、これまでもスタンドには多くの英国国旗(ユニオンジャック)がはためいていました。

今年は、駐日英国大使館の企画により最終コーナースタンド(R席)に「英国応援席」が設けられ、英国人ドライバー、チームを応援することが駐日英国大使館より発表されました。

この鈴鹿サーキット初となる「英国応援席」をぜひお楽しみください。

#### 【英国応援席概要】

**主 催：** 駐日英国大使館貿易・対英投資部

**協 賛：** ピーシーアイ株式会社(ケータラム・スーパーセブン日本輸入販売総代理店)  
VTホールディングス株式会社

**応援席場所：** R席(最終コーナースタンド)

**席 数：** 1,000席限定

**料 金：** 44,000円(英国応援席オリジナル応援グッズ付)  
※応援席特典は現地ブースにてお渡しいたします。

**発売対象：** 英国関係者

**発売方法：** オペレーターによる電話受付のみ(チケットぴあ名古屋運営)  
**TEL:052-320-9696**

**発売期間：** 9月13日(日)まで。各日10:00~16:00  
※完売になり次第終了となります。ご了承ください。

#### 英国歴代コンストラクターチャンピオン

年	コンストラクターズ
1958年	ヴァンウォール
1959年	クーパー・クライマックス
1960年	クーパー・クライマックス
1962年	BRM
1963年	ロータス・クライマックス
1965年	ロータス・クライマックス
1966年	ブラバム・レボコ
1967年	ブラバム・レボコ
1968年	ロータス・フォード
1970年	ロータス・フォード
1971年	ティレル・フォード
1972年	ロータス・フォード
1973年	ロータス・フォード
1974年	マクラーレン・フォード
1978年	ロータス・フォード
1980年	ウィリアムズ・フォード
1981年	ウィリアムズ・フォード
1984年	マクラーレン・ボルシェ
1985年	マクラーレン・ボルシェ
1986年	ウィリアムズ・ホンダ
1987年	ウィリアムズ・ホンダ
1988年	マクラーレン・ホンダ
1989年	マクラーレン・ホンダ
1990年	マクラーレン・ホンダ
1991年	マクラーレン・ホンダ
1992年	ウィリアムズ・ルノー
1993年	ウィリアムズ・ルノー
1994年	ウィリアムズ・ルノー
1995年	ベネトン・ルノー
1996年	ウィリアムズ・ルノー
1997年	ウィリアムズ・ルノー
1998年	マクラーレン・メルセデス
2008年	マクラーレン・メルセデス

#### ■英国とF1

英国はF1発祥の地とも言われており、1950年に行なわれた第1回F1グランプリは英国のシルバーストンサーキットで開催されました。シルバーストンサーキットは今でもF1グランプリの舞台となっており、今年も6月21日に同サーキットで英国グランプリが開催されるなど、その歴史の長さ、国民のF1に対する興味の高さは世界有数です。

#### ■F1人気

今年、第10戦を終えた時点でジェンソン・バトン選手(ブラウンGP)が選手権のランキングトップに立ち、このままチャンピオンを獲得すると英国人として10人目の世界チャンピオンとなります。また、F1マシン製造部門においても昨年までに33回のチャンピオンを獲得するなど長年に渡りF1人気は高く、広く国民に文化として根付いています。

#### 英国歴代ドライバーズチャンピオン

マイク・ホーソン(1958)
グラハム・ヒル(1962,1968)
ジム・クラーク(1963,1965)
ジョン・サーティース(1964)
ジャッキー・ステュワート(1969,1971,1973)
ジェームス・ハント(1976)
ナイジェル・マンセル(1992)
デimon・ヒル(1996)
ルイス・ハミルトン(2008)